

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	今後もしスクマネジメントの視点を踏まえ、ADL(座位、立位、歩行、立ち上がりなど)の能力や「できそうなこと」などを追記していくと共に、家族との早々の話し合いの機会を増やしていく予定である。	ADL能力や「できそうなこと」等の情報を職員と家族が共有し、常に把握できるようにする。	暮らしの情報シートにADLの内容を更に詳しく追記したりしたアセスメントを行い、その内容等について家族に報告すると共に、意見等を聴きながら取り組んで行く。	6 ヶ月
2	4	今後も議題に応じて、地域の方々(学校関係者や警察など)にお声かけし、より多くの方にホームの取り組みを理解して頂くと共に、西海市の今と未来を一緒に考えていく予定である。	地域の関係者の方々にホームの取り組みを今以上に理解していただき、共に地域の課題を考えていく場にしていく。	議題に応じて、地域の関係者(学校や警察、消防など)に幅広く呼び掛け、共に地域の課題克服に向けた活動を行っていく。	12 ヶ月
3	35	今後も消防署と一緒に訓練を行う方法を検討すると共に、災害に備えたサバイバル体験(昔ながらの調理方法等)も実践していきたいと考えている。	防火・防災について関係機関と協働して的確な避難訓練等を行い、災害時に即応できる体制を構築する。	万一の災害発生に備え、ライフラインが使用できない場合などを想定した訓練や地域の避難場所としての活用を呼び掛けていく。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月